

千葉

CHIBA

chiba@mainichi.co.jp

購読は
0120-468-012

県政世論調査
市原市姉崎で08年、アパート経営の刈米祐夫さん(当時90歳)と、不動産会社経営の永野武さん(当時78歳)が相次いで殺害された事件について、被害者遺族や市原署捜査本部などは17日、JR姉崎駅前や現場周辺で、情報提供を求めるチラシを配布した。両事件は今月で発生から丸5年を迎える。県は、県民の関心や要望を調査した「県政に関する世論調査」の結果をまとめた。県政地図や風水書に不安への要望としては、「災害から県民を守る」が同2・3倍増の93・

防災への関心高

県民要望で2年連続

1

然として災

が、

高いこと

に上り、

なった。県

震災をきっかけに理解、要望

への関心が高くなることに反映

が続いている」とし

世論調査は

進の基礎資料

【斎川瞳】

215の医療機関から報告があった患者数が、前週比約3倍の計4549人と急増。1医療機関当たりの患者数が平均22.5人とな

市原市姉崎で08年、アパート経営の刈米祐夫さん(当時90歳)と、不動産会社経営の永野武さん(当時78歳)が相次いで殺害された事件について、被害者遺族や市原署捜査本部などは17日、JR姉崎駅前や現場周辺で、情報提供を求めるチラシを配布した。両事件は今月で発生から丸5年を迎える。県は、県民の関心や要望を調査した「県政に関する世論調査」の結果をまとめた。県政地図や風水書に不安への要望としては、「災害から県民を守る」が同2・3倍増の93・

情報求めチラシ配布

遺族ら

る。毎年同時期にチラシを配っているが、いまだ解決に至っていない。

刈米さんは08年1月3日、自宅で顔などを殴打され殺害された。室内を物色された跡があり、同捜査本部は強盗殺人事件として捜査を続けている。永野さんは同年1月17日、自宅敷地内の事務所で顔などを刺されて死亡しました。

が

いるが、

が忘れられることは各園で

じる。犯人が今まで入

りたのが一番(未では1

話した。孫の40分間食べ

いのが一番(未では1

話した。孫の40分間食べ

いのが一番